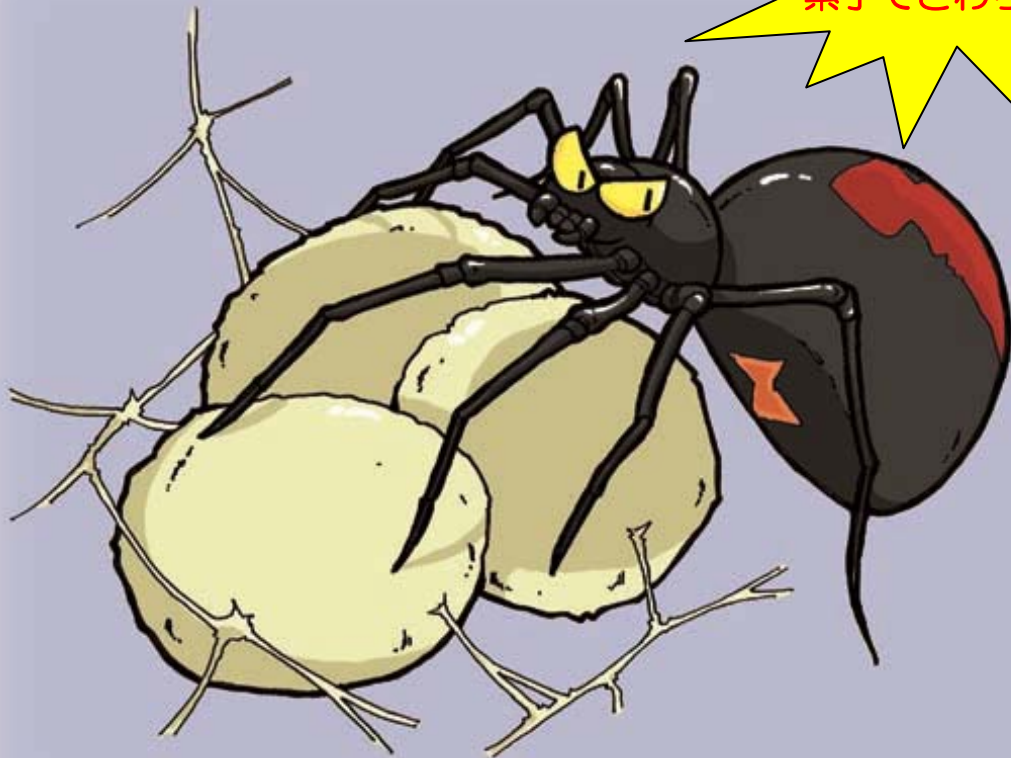


セアカゴケグモ

～クモにかまれないために～



見つけても
素手でさわらない！

セアカゴケグモは本来、オーストラリア、東南アジアなどの熱帯、亜熱帯地域に生息する毒グモです。近年、名古屋市内でも生息が確認されています。

習性はおとなしく、直接さわらない限りかまれることはないといわれていますが、万一の被害を防ぐため、正しい知識を持ちましょう。

名古屋市

セアカゴケグモはこんなクモ



メス（親グモ）

体長：約 1 cm（脚を含まない）
 体色：全体黒色で、背中側に赤色のまだら模様
 体形：腹部が丸い



オス

体長：約 3 mm



実物大

オス メス



子グモ

体色：背中側に白い横しま模様



卵のう

（卵が入った袋）
 大きさ：直径約 8 mm

<他のクモとの見分け方>



巣は地面近くで、
 落ち葉等が絡まっ
 ていることが多い。

お腹側の赤色の砂時計の模様
 は、ゴケグモの仲間だけ。

※ 巣の形状

不規則で複雑な形

規則的な放射状の網



セアカゴケグモの巣



一般的なクモの巣

もしセアカゴケグモや巣を見つけたら…

もしセアカゴケグモや巣を見つけたら、かまれないように注意しながら駆除を行いましょう。

① 準備するもの

- 軍手など厚手の手袋（作業中は必ず手袋をはめてください！薄手のゴム手袋は×）
- 市販の殺虫スプレー
- わりばしやピンセット

② 駆除方法



巣全体に殺虫スプレーを吹きかけ、クモを巣から追い出します。



セアカゴケグモは踏みつぶすか、殺虫スプレーをよくかけて駆除します。



わりばしやピンセットで巣を取り除きます。

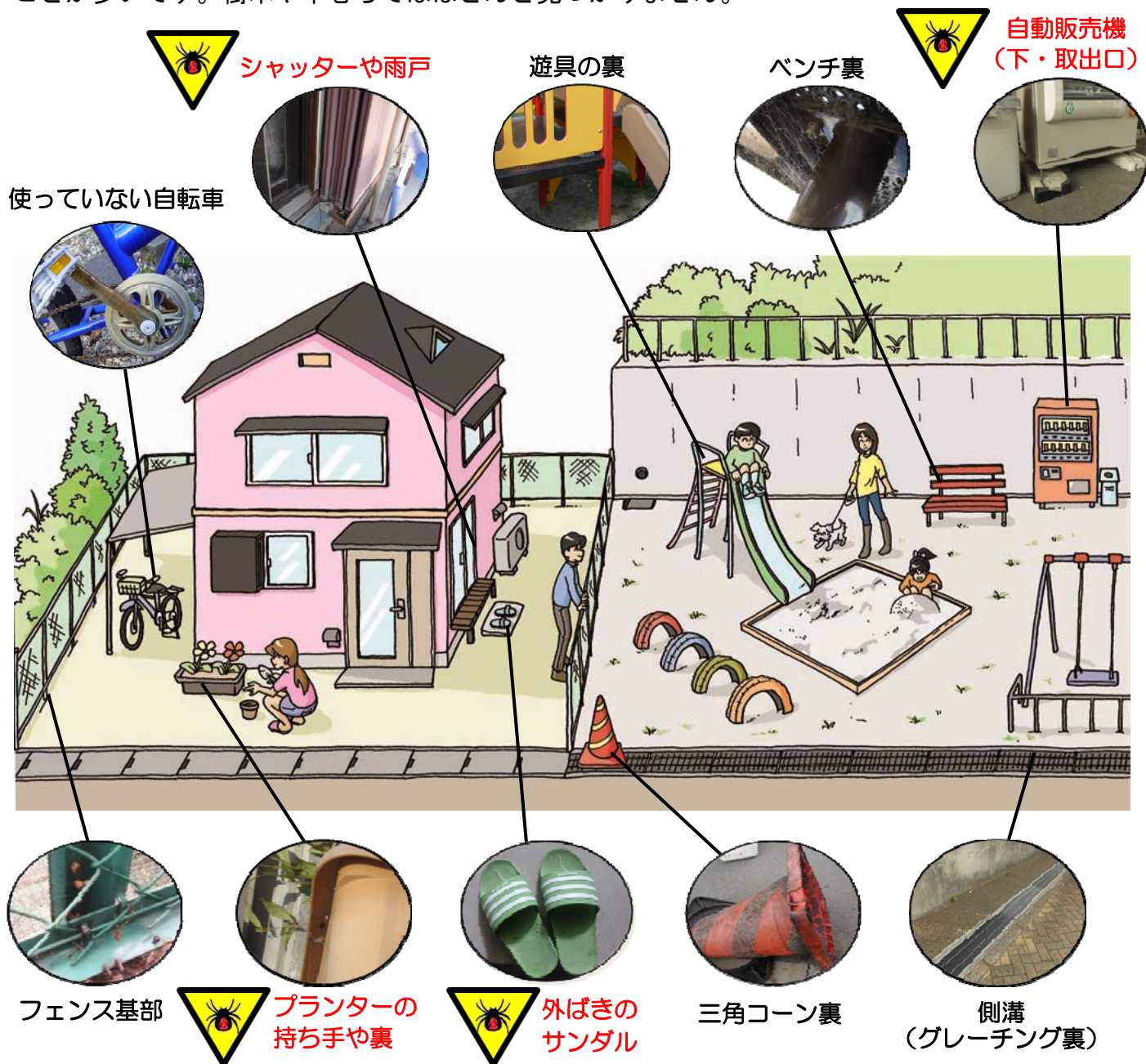


卵のうをしっかり踏みつぶし、清掃します。

（殺虫スプレーは卵のうには効きません。）

セアカゴケグモがよく見つかる場所

セアカゴケグモは、日当たりがよく低い場所にある、人工構造物のすきまや内部に巣を作ることが多いです。樹木や草むらではほとんど見つかりません。



<その他注意すべきところ>

屋外コンセント、水抜管、
屋外に置かれた軍手・ヘルメット など



要注意場所

国内で実際にかまれた
事例のある場所

<セアカゴケグモにかまれないために気をつけたいこと>

- セアカゴケグモを見つけても、絶対に素手でさわらない。
- 屋外での作業には軍手などの手袋を使用する。
- 屋外に置いてある物をさわるときには、セアカゴケグモがないか確認する。
- 生息しそうな場所の清掃をこまめに行い、セアカゴケグモの棲みにくい環境にする。

かまれたときの症状

- かまれると、針で刺されたような痛みを感じます。
(すぐに痛みを感じないこともあります)
- その後かまれた箇所が腫れたり、痛みが全身に広がり、発汗や吐き気を引き起こすことがあります。
- 症状のピークは3~4時間で、通常数時間から数日で症状は軽減しますが、ときに脱力、頭痛、筋肉痛、不眠などの全身症状が数週間継続することがあります。



※小児や高齢者、基礎疾患をお持ちの方などは重症化しやすいので、特に注意してください。

もしかまれてしまったら…



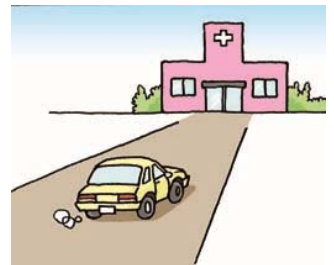
セアカゴケグモにかまれたら…



かまれた箇所を水で洗い、患部を冷やします。包帯や止血帯はしないほうが良いでしょう。



市販の殺虫スプレーなどでクモを駆除します。



患部を冷やししながら、できるだけ早く病院へ行きます。

◎かんだクモを殺して持参すると、適切な治療につながります。

セアカゴケグモは特定外来生物に指定されていますので、生きたまま移動させることは法律で禁止されています。病院などには、必ず殺してから持参しましょう。

衛生害虫の相談は、もよりの保健所（生活環境課 環境衛生担当）へ

千種保健所	753-1973	東保健所	934-1211
北保健所	917-6546	西保健所	523-4611
中村保健所	481-2217	中保健所	265-2256
昭和保健所	735-3958	瑞穂保健所	837-3256
熱田保健所	683-9677	中川保健所	363-4458
港保健所	651-6481	南保健所	614-2862
守山保健所	796-4618	緑保健所	891-3631
名東保健所	778-3106	天白保健所	807-3906